



自然を
楽しむ

⑨⑩

「栄枯盛衰」

北村 豊

(小布施町栗ヶ丘)

今、盛んに咲く写真の花は、当初は切り花用に導入された北米原産のセイタカアワダチソウです。

この植物は、根の分泌物質で他の植物を駆逐するアレロパシー作用により急激に繁殖し、脅威を与えましたが、産生した植物自身もアレロパシー物質の土中への蓄積により「自家中毒」に陥ります。

本来は2～3mもの背丈が、写真のように30cm位と矮小化し、やがてススキの原野に戻っていきます。

「驕れる者久しからず」、「栄枯盛衰」ですね。